

2021年6月1日
鶴岡市
株式会社サリバテック

山形県鶴岡市ふるさと納税返礼品 唾液1滴がんリスク検査 【さとふる】受付開始

山形県鶴岡市と株式会社サリバテックでは、2021年6月1日より、鶴岡市のふるさと納税返礼品として、唾液1滴がんリスク検査『サリバチェッカー』をふるさと納税サイト【さとふる】での受付を開始いたします。



ふるさと納税サイト【さとふる】鶴岡市ページ

<https://www.satofull.jp/city-tsuruoka-yamagata/>

サリバチェッカー受付ページ

https://www.satofull.jp/products/detail.php?product_id=1223484

【鶴岡市への寄附額】

ふるさと納税では、鶴岡市への寄附額は40,000円となります。

【サリバチェッカー概要】

「サリバチェッカー」は、唾液でがん罹患リスクを評価します。唾液中の代謝物質の濃度を高精度に分析し、がん罹患時に異常値を示す物質の濃度をAI等で解析することで、現在のがん罹患リスクを評価します。唾液を採取し、サリバテックへ返送するだけで検査が可能のため、からだ・気持ちに負担をかけることなく、一度の検査で複数のがん（男性：膵がん、肺がん、大腸がん、口腔がんの4種、女性：乳がんを加えた5種）の罹患リスクを調べることが可能です。また、検査後のフォローアップ体制として、検査結果について相談が可能な提携医療機関を全国にご用意できるように進めております。（2021年5月末現在約350施設提携）





【鶴岡市・市長 皆川治より】

最先端のバイオテクノロジー研究が進む本市では、サリバテック様のご協力のもと、昨年9月からサリバチェッカーをふるさと納税返礼品として提供してまいりましたが、約9か月で300名を超える皆様からお申込みをいただきましたことに心より御礼申し上げます。このたび、ふるさと納税サイト「さとふる」でも取り扱いをしてほしいという声を受け、6月1日より受付を開始することに致しました。ぜひ、鶴岡メタボロームキャンパスで研究開発された最先端の技術を体験いただき、これらの取組みを応援いただければ幸いです。



【サリバテック・代表取締役CEO 砂村真琴より】

鶴岡市には世界から注目を集める慶應義塾大学先端生命科学研究所を始め、最先端のバイオテクノロジー研究施設や企業が集まっています。当検査も鶴岡市で生まれた最先端の検査です。

コロナ禍において、がん検診率の低下が問題視されています。※1 この時期だからこそ、鶴岡市の応援と共にご自身の身体の応援を試みてはいかがでしょうか？

※1 公益社団法人日本対がん協会 2021年3月24日発表より
<https://www.jcancer.jp/news/11952>

【鶴岡市の隠れた名産 最先端バイオテクノロジー】

山形県鶴岡市の特産品といえば、「つや姫」「雪若丸」などの庄内米や、だだちゃ豆、庄内砂丘メロンなどの農作物、寒鱈（かんだら）をはじめとする海産物、月山筍などの山の恵みが有名ですが、最先端のバイオテクノロジー研究も進んでいる地域です。2006年に開設された鶴岡市先端研究産業支援センターでは、慶應義塾大学先端生命科学研究所の研究を元に最先端のバイオテクノロジーによる生体や微生物の細胞活動の計測・分析・コンピュータ解析など、本格的なバイオ研究が行われています。弊社では、この検査を普及させることにより鶴岡市の発展に寄与できるよう尽力してまいります。



【サリバテック概要】

会社名	株式会社サリバテック
代表者名	代表取締役CEO 砂村真琴
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・唾液によるがんリスク検査事業 ・新規リスク検査開発事業 ・研究検査受託事業

<報道関係者お問い合わせ先>
 株式会社サリバテック 担当：前田
 TEL：0235-64-8452 E-mail：info@salivatech.co.jp

 鶴岡市総務部総務課 担当：前田
 TEL：0235-25-2111 内線 300